

船陸合同演習を実施

2024年9月17日、弊社運航の塩運搬専用船「せどろす」の乗組員と社長以下経営陣及び関係スタッフが参加し、弊社の「安全管理マニュアル」及び「安全管理規程」に基づき、緊急事態への対応訓練（船陸合同演習）を実施しました。

今回は、「せどろす」が広島県呉三ツ子島に向けて播磨灘を航行中に他船と衝突し、本船が浸水、燃料タンクから油が流出し、周辺の海域に損害を与えるというシナリオを想定した演習を行いました。

この演習を通じて、「せどろす」の乗組員及び弊社スタッフは、事故時の緊急事態の初期動作及び事故対応や判断等の緊急対応について確認しました。また、緊急時の問題点を共有し、改善に向けた今後の取り組みを共有しました。

今後も定期的に船陸合同演習を実施し、「せどろす」の乗組員及び弊社スタッフの安全管理技術・危機管理能力の向上に努めて参ります。

【弊社陸上側】



【本船側】



本件に関するお問い合わせ先

株式会社商船三井内航 環境安全管理部

E-mail : molcs-kankyo@molgroup.com